

デヴィッド・ボウイ生誕 75 年、そして「ジギー」誕生 50 年記念公開

デヴィッド・ボウイ伝説の始まりを告げた至高のライブ映画！

《2002 年サウンドリミックス・デジタルレストア版》

# ジギー・スターダスト

いつもお世話になっております。

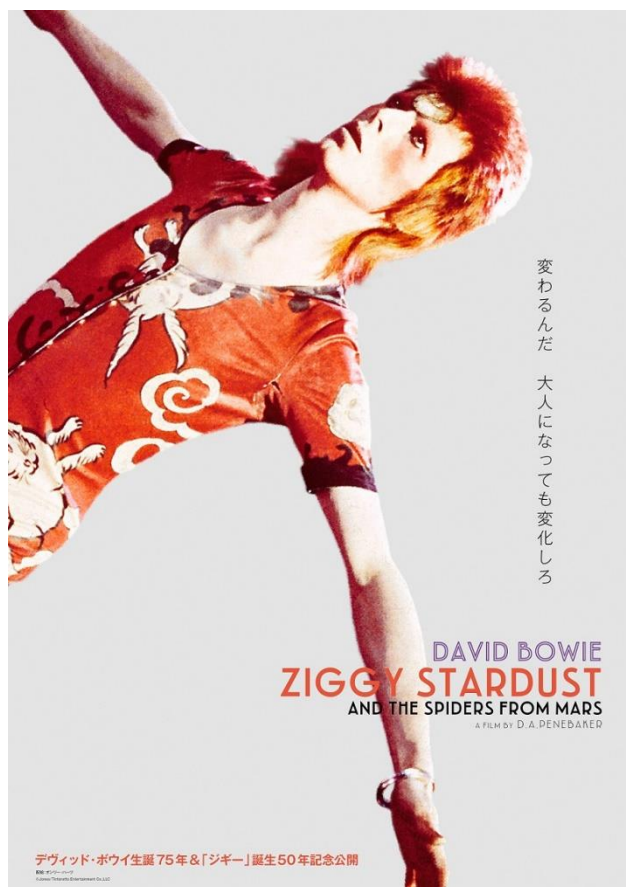
2022 年は、デヴィッド・ボウイ生誕 75 年、そして彼をスーパースターに押し上げた、ロック史上に燦然と輝く名盤『ジギー・スターダスト』が発売されて 50 年。「ジギー・スターダスト」ツアーの伝説的な最終公演を収めたボウイ生涯最高のライブ映画『ジギー・スターダスト』が、誕生日 1 月 8 日の前日 7 日(金)より Bunkamura ル・シネマ他にて全国順次公開されます

5 年後に滅びようとする地球に異星からやってきたスーパースター「ジギー・スターダスト」にデヴィッド・ボウイが扮し、ロックスターとしての成功からその没落、絶望から復活までを壮大に描いたコンセプト・アルバム『ジギー・スターダスト』。

本映画『ジギー・スターダスト』は、ボウイが 1972 年から 73 年にかけてイギリス、アメリカ、日本で行った長期ツアーの最終公演、ロンドンのハマースミス・オデオン劇場での伝説的なライブを撮影したドキュメンタリーで、ボウイ自身が製作に関わった生涯最高のライブ映画です。この時のステージ衣装にはロンドンでコレクションを発表して間もない 27 歳の山本寛斎が参加。監督はボブ・ディランの『ドント・ルック・バック』で、音楽ドキュメンタリーの歴史に一線を画した、アカデミー賞名誉賞受賞監督 D.A.ペネベイカー。全曲の歌詞翻訳を含む字幕はシュガーベイブのベーシストだった寺尾次郎です。上映素材は、ボウイ自ら主導した 2002 年サウンドリミックス・デジタルレストア版です。

今回、この公開のために準備された新たなスチールが、一挙公開されました。圧巻の伝説のステージのボウイの様子から、メインカットの「円軌道の幅」、その他「あの男を注意しろ」「フリーランドから来たワイルドな瞳の少年」「ホワイト・ライト/ホワイト・ヒート」のパフォーマンスの様子、そして「時間」山本寛斎デザインの出火吐暴威マント。また、楽屋での準備中のくつろいだ姿、ミック・ロンソンのパフォーマンス、おしゃれをして会場に駆け付けたファンの様子など、伝説の一夜の様子を伝えます。

『ジギー・スターダスト』は、1 月 7 日(金)より Bunkamura ル・シネマ他にて全国順次公開されます



監督:D.A.ペネベイカー

出演:デヴィッド・ボウイ(ヴォーカル/ギター) ミック・ロンソン(ギター/ヴォーカル)

トレヴァー・ボーダー(ベース) ウッディー・ウッドマンジー(ドラムス)

字幕:寺尾次郎

原題:Ziggy Stardust and the Spiders from Mars

1973年/イギリス/90分/© Jones-Tintoretto Entertainment Co.,LLC

配給:オンリー・ハーツ

1月7日(金)より Bunkamura ル・シネマ、1月28日(金)よりアップリンク吉祥寺他にて全国順次公開

営業:トリプルアップ 島崎良一 [shimazaki@tripleup-e.com](mailto:shimazaki@tripleup-e.com) 090-1532-6000

配給:オンリー・ハーツ 遊佐奈美子 [yusa@onlyhearts.co.jp](mailto:yusa@onlyhearts.co.jp) 03-3234-5105

本リリース、宣伝に関するお問合せ:山形里香 [rinko983@gmail.com](mailto:rinko983@gmail.com) 080-5054-0073